

釧路市子ども・子育てに関する調査 ご協力のお願い

皆様には、日ごろから市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

本市では、2015（平成 27）年度から 2019（平成 31）年度までの 5 年間を計画期間とする「釧路市子ども・子育て支援事業計画～よちよちキッズ てくてくプラン」に基づき、「生まれる喜び、はぐくむ喜び、寄り添う喜び—それぞれの笑顔が輝くまち—釧路」を基本理念としてさまざまな取り組みを進めているところです。

この事業計画が 2019 年度をもって計画期間を終えるにあたり、次期計画（計画期間：2020 年度から 2024 年度まで）を策定するための「子育て支援に関するニーズ調査」を実施いたします。

この調査に回答いただく方は、市内にお住まいのお子さんがいらっしゃるご家庭の中から無作為に選ばせていただいております。

お答えいただいた内容は、すべて無記名で統計的に処理しますので、個人が特定されたり、他の目的に使用されたりすることはございません。

ご多用のこととは存じますが、趣旨をご理解いただいたうえ、ご協力をお願いいたします。

2018（平成 30）年 12 月
釧路市

ご記入にあたってのお願い

- ① アンケートには、お子さんの身の回りの世話などを主にしている保護者の方がご記入ください。
- ② ご回答には、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などを具体的にご記入いただく場合がございます。
- ③ 設問または回答した選択肢によっては、一部の方だけに回答をお願いする設問があります。その場合は説明文、設問の誘導に従ってお答えください。
- ④ “○”をつける数については、「あてはまる番号 1 つに○」や「あてはまる番号すべてに○」などの案内がありますので、設問ごとの案内に従ってください。
※選択肢「その他」に○をつけた場合、具体的な内容を（ ）内に記入してください。
- ⑤ ご記入が済みしましたら、3 つ折りし、同封の返信用封筒に入れて、

1 月 8 日（火）までにご返送ください。（切手は不要です）

調査内容について不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

釧路市 こども保健部こども育成課こども未来づくり担当
TEL（0 1 5 4）3 1－4 5 8 4（直通）

回答するにあたってお読みください

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を釧路市が算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

また、子ども・子育て支援新制度は、以下のような考え方に基づいています。

- ◆ この制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- ◆ 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- ◆ 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

お子さんとお家族の状況について

問1 お住まいの地区をご記入ください。(記入例：末広町、阿寒町阿寒湖温泉、音別町海光)

釧路市 ()

問2 あて名のお子さんの生年月と、あて名のお子さんを含めたお子さんの人数を () 内にご記入ください。

平成 () 年 () 月生まれ お子さんの人数 () 人

問3 この調査票にご回答いただく方をお答えください。(あてはまる番号1つに○)
続柄はあて名のお子さんからみた関係です。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問4 この調査票に回答いただいている方の配偶関係についてお答えください (あてはまる番号1つに○)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問5 あて名のお子さんと同居されている方をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)
続柄はあて名のお子さんからみた関係です。

1. 母親 3. 祖父 5. きょうだい
2. 父親 4. 祖母 6. その他 ()

問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方をお答えください。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 父母ともに 6. 保育所
2. 主に母親 7. 認定こども園
3. 主に父親 8. 小規模保育
4. 主に祖父母 9. 家庭的保育
5. 幼稚園 10. その他 ()

問7 ご家庭の年間収入はどのくらいですか。世帯全員の合計でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 100万円未満 5. 400万円以上 500万円未満
2. 100万円以上 200万円未満 6. 500万円以上 700万円未満
3. 200万円以上 300万円未満 7. 700万円以上 1000万円未満
4. 300万円以上 400万円未満 8. 1000万円以上

子育て環境について

問8 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人についてお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問9 子育てをする上で、気軽に相談できる人・場所についてお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 祖父母等の親族	9. 学校教諭
2. 友人や知人	10. 市の教育委員会
3. 近所の人	11. 民生委員・児童委員
4. 子育て支援施設	12. かかりつけの医師
5. 児童相談所	13. 市の子育て関連担当窓口 (こども支援課・健康推進課など)
6. 保育士	14. その他 ()
7. 児童館職員	15. 相談できる人・場所はない
8. 幼稚園教諭	

保護者の就労状況について

問10 保護者の就労状況(自営業、家族従事者を含む)についてお答えください。
(それぞれあてはまる番号1つに○)

【フルタイム】1週5日程度・1日8時間程度の就労
【パートタイム・アルバイト】フルタイム以外の就労

	(1) 母親	(2) 父親
1. 就労している(フルタイム)	1	1
2. 就労している(パートタイム・アルバイト)	2	2
3. フルタイムで勤めているが、産休・育休・介護休業中	3	3
4. パートタイム・アルバイトで勤めているが、産休・育休・介護休業中	4	4
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5
6. これまで就労したことがない	6	6

就労している保護者、産休・育休・介護休業中の保護者については、以下問11・問12の質問にお答えください。就労していない保護者については、以下問13の質問にお答えください。

問11 就労日数・時間(残業含む)などについてご記入ください。

「3.」「4.」については例:18時などのように24時間制でお答えください。
--

	(1) 母親	(2) 父親
1. 就労日数(1週当たり)	() 日	() 日
2. 就労時間(1日当たり)	() 時間	() 時間
3. 家を出る時刻	() 時	() 時
4. 帰宅時刻	() 時	() 時

※日数・時間等が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

問 12 **問 10 で「2.」「4.」のいずれか（パートタイム・アルバイトで就労）にお答えした方にお聞きします。**

パートタイム・アルバイトからフルタイムへの転換希望についてお答えください。
 （それぞれあてはまる番号 1 つに○）

	(1) 母親	(2) 父親
1. フルタイムへの転換希望があり、 実現できる見込みがある	1	1
2. フルタイムへの転換希望はあるが、 実現できる見込みはない	2	2
3. パートタイム・アルバイトの就労を続けることを希望	3	3
4. パートタイム・アルバイトをやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問 13 **問 10 で、「5.」「6.」のいずれか（現在、就労していない）にお答えした方にお聞きします。**

就労希望についてお答えください。（それぞれあてはまる番号 1 つに○）
 また、下記で「2.」を選んだ方は（ ）内に数字でお答えください。

	(1) 母親	(2) 父親
1. 就労の予定はない （子育てや家事などに専念したい）	1	1
2. 1 年より先、一番下の子どもが〇〇歳に なったところに就労したい ⇒（ ）歳になったところに就労したい	2 () 歳	2 () 歳
3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい	3	3

問 13-1 **問 13 で「2.」「3.」のいずれか（就労したい）にお答えした方にお聞きします。**

希望する就労形態についてお答えください。（それぞれあてはまる番号 1 つに○）

	(1) 母親	(2) 父親
1. フルタイム	1	1
2. パートタイム・アルバイト	2	2

問 13-2 **問 13-1 で「2.」とお答えした方は、希望する就労の日数・時間についてご記入ください。**

	(1) 母親	(2) 父親
1. 就労日数（1 週当たり）	() 日	() 日
2. 就労時間（1 日当たり）	() 時間	() 時間



お子さんの病気などの際の対応について

問 14 この1年間に、あて名のお子さんが病気などで学校を休んだ際の対処方法として、あてはまる番号すべてに○をつけ、() 内にそれぞれの日数をご記入ください。

対処方法（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください）	日数（年間）
1. 父親が仕事を休んだ	() 日
2. 母親が仕事を休んだ	() 日
3. 親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった	() 日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	() 日
5. 病児・病後児保育を利用した	() 日
6. ベビーシッターを利用した	() 日
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日
8. ファミリー・サポート・センター（子育てサポートセンター・すくすく）を利用した	() 日
9. その他（)	() 日
10. 病気などで利用できなかったことはなかった	

問 15 あて名のお子さんが、病気などで学校を休んだりした際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、利用したかった日数についてご記入ください。

※なお、これらの事業には一定の利用料金がかかります。

※問 14 で「10. 」と回答した方もお答えください。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したかった⇒年間（ ）日程度 2. 利用したいとは思わない ⇒問 15-1 へ

問 15-1 **問 15 で「2. 」とお答えした方にお聞きします。**

その理由についてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

1. 他人に看てもらうのは不安 2. 親族が看てくれる 3. 親が休んで対応する 4. その他（)

問 16 お子さんが病気などになったときの、会社を休む際のハードルについてお答えください。
（あてはまる番号すべてに○）

1. 子どもの看護を理由に休みが取れない 2. 自営業なので休めない 3. 休暇日数が足りないので休めない 4. 休暇を取得できない雰囲気がある 5. 自分が休んだ際、フォローできる社員がいない 6. フォローできる社員はいるが非協力的である 7. その他（)

お子さんの不定期の教育・保育事業の利用について

問 17 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用しているものについてお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）をご記入ください。

利用している事業	日数（年間）
1. 幼稚園の預かり保育（不定期の利用のみ）	（ ） 日
2. 一時預かり事業（保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	（ ） 日
3. 子育て短期支援事業（児童養護施設等で一時的に子どもを預かる事業）	（ ） 日
4. ベビーシッター	（ ） 日
5. ファミリー・サポート・センター（子育てサポートセンター・すくすく）	（ ） 日
6. その他（ ）	（ ） 日
7. 利用していない	

問 18 あて名のお子さんについて、私用、親の通院・不定期の就労等で、年間何日くらい問 17 の事業を利用する必要があるかお答えください。あてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。

※なお、これらの事業には一定の利用料金がかかります。

	日数（年間）
1. 利用したい	計（ ） 日
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹）や親の習い事など）、リフレッシュ目的	（ ） 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹）や親の通院など	（ ） 日
ウ. 不定期の就労	（ ） 日
エ. その他（ ）	（ ） 日
2. 利用する必要はない	

問 19 あて名のお子さんが、この1年間に保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあったかお答えください。（預け先が見つからなかった場合も含みます）

あった場合は、この1年間の対処方法としてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、その日数をご記入ください。

1年間の対処方法		日数（年間）
1. あった	ア. （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	（ ） 泊
	イ. 子育て短期支援事業を利用した （児童養護施設等で一時的に子どもを預かる事業）	（ ） 泊
	ウ. 「イ.」以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	（ ） 泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	（ ） 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（ ） 泊
	カ. その他（ ）	（ ） 泊
2. なかった		

問 19-1 問 19 で「1. あった→ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」とお答えした方にお聞きします。その場合の困難度についてお答えください。（あてはまる番号 1 つに○）

1. 非常に困難 2. どちらかというと困難 3. 特に困難ではない

釧路市の子育て支援事業の利用状況について

問 20 釧路市の子育て支援に関する事業の満足度や、その理由についてお答えください。
（それぞれあてはまる番号 1 つに○）

事業	利用した方			利用していない方		今後の希望	
	満足	普通	不満	知らなかった	知っていたが必要なかった	利用したい	利用する必要はない
地域子育て支援拠点事業 （子育て支援センター）	1	2	3	1	2	1	2
妊婦健康診査	1	2	3	1	2	1	2
乳児家庭全戸訪問事業	1	2	3	1	2	1	2
養育支援訪問事業 （居宅を訪問し、養育に関する指導・助言等を行う事業）	1	2	3	1	2	1	2
子育て短期支援事業 （児童養護施設等で一時的に子どもを預かる事業）	1	2	3	1	2	1	2
子育て援助活動支援事業 （ファミリー・サポート・センター事業）	1	2	3	1	2	1	2
一時預かり事業 （保育所等で一時的に子どもを保育する事業）	1	2	3	1	2	1	2
延長保育事業	1	2	3	1	2	1	2
病児・病後児保育事業	1	2	3	1	2	1	2
放課後児童健全育成事業 （放課後児童クラブ）	1	2	3	1	2	1	2
乳幼児健診事業	1	2	3	1	2	1	2
ひとり親家庭への支援事業 （児童扶養手当、医療費助成、ホームヘルパー派遣など）	1	2	3	1	2	1	2
子育て支援の情報提供 （子育て家庭支援ガイドブック作成、ホームページ、Facebook など）	1	2	3	1	2	1	2
利用者支援事業 （子育て支援に関し、個別で情報提供や利用調整を行う事業）						1	2

問 20-1 問 20 の事業を利用して感じた不満、あるいは利用しなかった理由について、具体的にご記入ください。

--

放課後の過ごし方について

問 21 あて名のお子さんが、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいかお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけ、（ ）内にそれぞれ必要とする週当たりの日数をご記入ください。

放課後に過ごさせたい場所	週当たりの日数	
	小学校低学年 （１～３年生）	小学校高学年 （４～６年生）
１．自宅	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
２．祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
３．習い事（ピアノ・学習塾など）	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
４．同好会・少年団など	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
５．児童館※ ^１	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
６．チャレンジ教室※ ^２	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
７．放課後児童クラブ（学童保育）	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
８．ファミリー・サポート・センター （子育てサポートセンター・すくすく）	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい
９．その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい	週（ ）日くらい

※１ 児童館で行っている放課後児童クラブの利用を希望する場合は「７．放課後児童クラブ」に○をつけてください。

※２ 地域の方々の協力を得て、放課後に小学校や公共施設で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労にかかわらず、地域の小学生が利用できます。

問 22 **問 21 で「７．放課後児童クラブ（学童保育）」とお答えした方にお聞きします。**

利用希望についてお答えください。（それぞれあてはまる番号 1 つに○）

また、利用したい時間帯についてもご記入ください。

◆ご参考

現在の釧路市の放課後児童クラブ

【対象児童】小学校１年生～６年生、【料金】無料、【開設日】月曜日～土曜日までの毎日、

【開設時間】月曜日～金曜日は、下校後～午後６時まで、

土曜日及び休校日は、午前９時～午後６時まで、

春・夏・冬休み期間は、午前８時３０分～午後６時まで

（１）平日

１．１～３年生の間は利用したい	利用が必要な時間帯 →下校時から（ ）時まで
２．１～６年生において利用したい	利用が必要な時間帯 →下校時から（ ）時まで
３．利用する必要はない	

(2) 土曜日

1. 1～3年生の間は利用したい	利用が必要な時間帯 → () 時から () 時まで
2. 1～6年生において利用したい	利用が必要な時間帯 → () 時から () 時まで
3. 利用する必要はない	

(3) 日曜日・祝日（釧路市では、現在、開設していませんが今後開設した場合）

1. 1～3年生の間は利用したい	利用が必要な時間帯 → () 時から () 時まで
2. 1～6年生において利用したい	利用が必要な時間帯 → () 時から () 時まで
3. 利用する必要はない	

(4) 夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中

1. 1～3年生の間は利用したい	利用が必要な時間帯 → () 時から () 時まで
2. 1～6年生において利用したい	利用が必要な時間帯 → () 時から () 時まで
3. 利用する必要はない	

問 22-1 釧路市では現在、放課後児童クラブは無料（父母会費は別途徴収）で利用できますが、今後、放課後児童クラブの有料化に対する考え方についてご記入ください。

(1) 放課後児童クラブを有料で利用する場合（あてはまる番号 1 つに○）

また、利用したい場合、月額として支払える目安を（ ）内にご記入ください。

1. 1～3年生の間は利用したい	→ 1ヶ月当たり () 円までなら払っても良い
2. 1～6年生において利用したい	→ 1ヶ月当たり () 円までなら払っても良い
3. 利用しない	

(2) 平日、土曜日、夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中の開設時間が有料で延長になった場合（あてはまる番号 1 つに○）

また、利用したい場合、延長1時間として支払える目安を（ ）内にご記入ください。

1. 1～3年生の間は利用したい	→ 1時間当たり () 円までなら払っても良い
2. 1～6年生において利用したい	→ 1時間当たり () 円までなら払っても良い
3. 利用しない	

(3) 日曜日・祝日等に開設した場合（あてはまる番号 1 つに○）

また、利用したい場合、日額として支払える目安を（ ）内にご記入ください。

1. 1～3年生の間は利用したい	→ 1日当たり () 円までなら払っても良い
2. 1～6年生において利用したい	→ 1日当たり () 円までなら払っても良い
3. 利用しない	

子育てのことやご家庭の経済的状况について、お聞きします。

問 23 理想とする子どもの人数をご記入ください。

() 人

問 24 理想とする子どもの人数の実現の見込みについてお答えください。(あてはまる番号 1 つに○)

- | | |
|-----------------------|------------|
| 1. 理想とする子どもの人数を実現している | 3. 今後実現したい |
| 2. 理想とする子どもの人数の実現は難しい | |

問 24-1 問 24 で「2.」とお答えした方にお聞きします。

理想とする子どもの人数の実現が難しい理由についてお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------------|-----------------------------|
| 1. 経済的に厳しい | 7. 育児の負担が大きい |
| 2. 子育てや教育にお金がかかりすぎる | 8. 配偶者・親族等から家事・育児への協力を得られない |
| 3. 仕事(勤めや家業)に差し支える | 9. 配偶者が望まない |
| 4. 仕事の将来に不安がある | 10. 子どもを育てられる社会環境ではないから |
| 5. 家が狭い | 11. その他() |
| 6. 健康上の課題 | |

問 25 子育てをする中で、不安に思っていること、困っていることについてお答えください。

(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. しつけ・育児方法・接し方 | 7. 子どもを通じた近所付き合い |
| 2. 子どもの健康や性格 | 8. 趣味や付き合いなど自分の時間が少ない |
| 3. 子どもの学校生活・教育環境 | 9. 配偶者・親族等の協力が得られない |
| 4. 子どもの遊び場・生活環境 | 10. 経済的な面 |
| 5. 子どもにとっての地域の治安 | 11. その他() |
| 6. 子どもとふれあう時間が少ない | 12. 特にない |

問 26 普段の家計の状況について、もっとも近い状況をお答えください。(あてはまる番号 1 つに○)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. 黒字(毎月貯金している) | 4. 赤字(貯金を取り崩している) |
| 2. 黒字(貯金はしていない) | 5. 赤字(借り入れが必要な状況) |
| 3. どちらでもなく、ぎりぎり | |

問 27 経済的な理由で食料を買えなかった経験はありますか。(あてはまる番号 1 つに○)

- | | |
|------------|-------------|
| 1. よくあった | 3. まれにあった |
| 2. ときどきあった | 4. まったくなかった |

問 28 経済的な理由で暖房が使えなかった経験はありますか。(あてはまる番号 1 つに○)

- | | |
|------------|-------------|
| 1. よくあった | 3. まれにあった |
| 2. ときどきあった | 4. まったくなかった |

問 29 子どもが病院等を受診した方が良かったと思っただが、受診させられなかった経験はありますか。

(あてはまる番号 1 つに○)

- | | |
|--------|---------|
| 1. あった | 2. なかった |
|--------|---------|

問 29-1 問 29 で「1. あった」とお答えした方にお聞きします。

子どもを受診させられなかった理由はなんですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. お金がなかった
2. 保険証がなかった
3. 仕事で時間がなかった
4. 他の子どもの世話で時間がなかった
5. 自分の健康状態が悪かった
6. 病院が遠い
7. 子どもが嫌がった
8. その他（ ）

問30 子育てに関する不安や悩みを解消するために重要だと思うことについてお答えください。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもと接する時間が十分あること
2. 家族の理解・協力が得られること
3. 信頼できる身近な人と気軽に相談できること
4. 経済的に安定すること
5. 時間にゆとりが持てること
6. 子育て支援センターなどで気軽に相談できること
7. 地域とのつながりを持つこと
8. 学校生活・教育環境が整うこと
9. 遊び場・生活環境が整うこと
10. その他（ ）

問 31 釧路市の地域の環境や子育て支援策として、あなたが特に期待すること、重要だと思うことは何ですか。

(あてはまる番号5つまで○)

1. 子育てに関する相談機能の充実
2. 子育てに関する情報提供の充実
3. 子育てに関する経済的支援の充実
4. 子育てグループなどの自主的な活動への支援
5. 子育てを支援するボランティアの育成
6. 子どもを一時的に預かってくれる事業の充実
7. 病気や病気回復期の子どもを保育してくれる事業の充実
8. 乳児保育の充実
9. 延長保育の充実
10. 障がい児保育の充実
11. 放課後児童クラブの充実
12. 妊娠・出産への支援（不妊治療への助成等）
13. 母子の健康づくりに向けた取り組みの充実
14. 児童虐待防止に関する取り組みの充実
15. 地域住民による子どもの見守りや声かけ、パトロール
16. 子どもが安心して遊べる公園等の整備
17. 仕事と子育てが両立できる職場環境の整備に向けた事業所等への働きかけ
18. 子育て家庭等に配慮した道路、公共施設等のバリアフリー化
19. その他（ ）

問32 最後に、子育ての環境や支援、教育・保育環境の拡充などに関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

--

ご協力ありがとうございました。
1月8日までに、本調査票を同封の封筒に入れて投函願います。